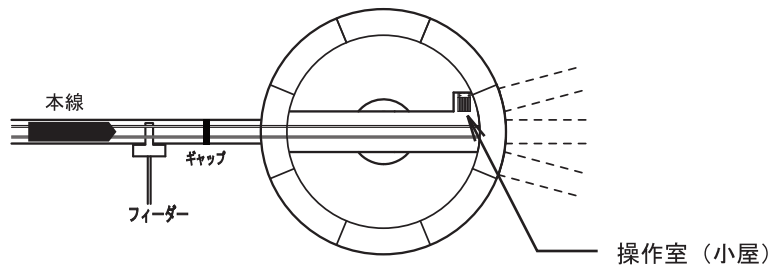


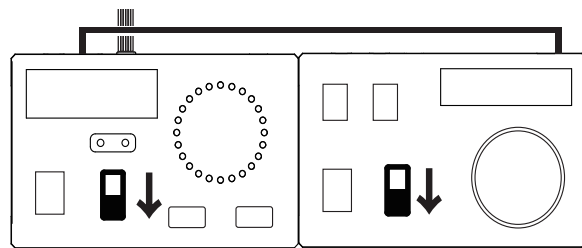
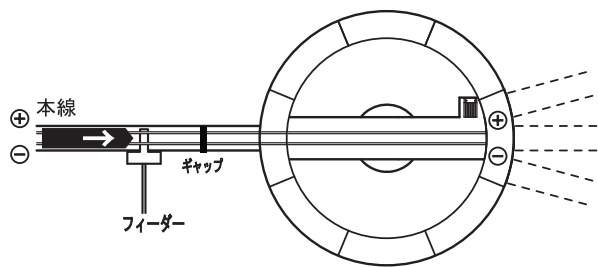
8. 運転方法

- 転車台とフィーダーの差し込み方向を下図の様にセットしてください。



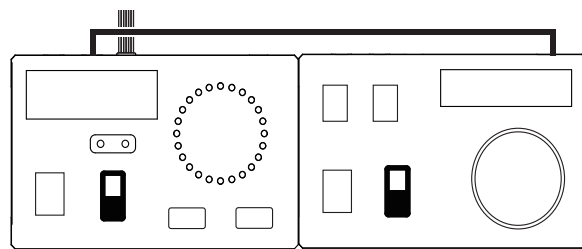
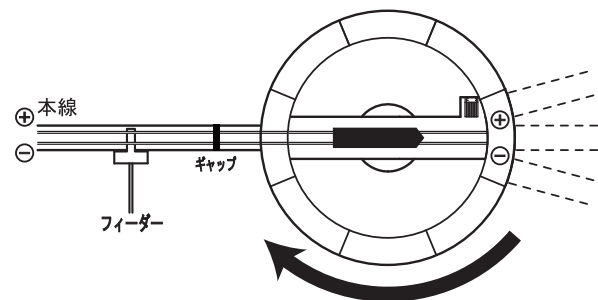
- 本書”6 電氣的構造”を踏まえ、ターンテーブルを使用して車両を方向転換します。

本線から車両を、転車台へ進入させます。このとき、双方のコントローラーのディレクションスイッチの向き（極性）を図の様にそろえておきます。ギャップジョイナーをまたいで車両が停止した場合は、ターンテーブルコントローラーのディレクションスイッチを切り替えてください。

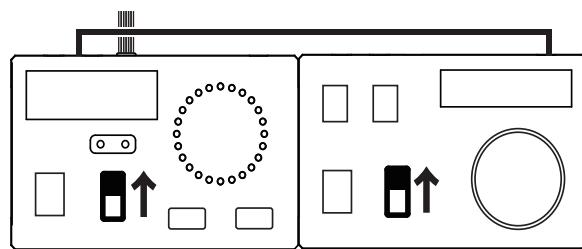
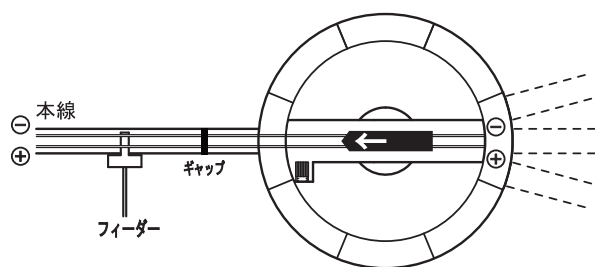


ディレクションスイッチ下へ

- 転車台を回転させます。



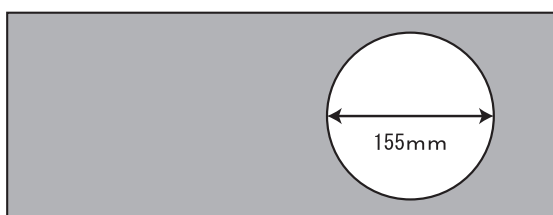
- 方向転換したら、双方のディレクションスイッチを逆側に切り替えて、車両を進出させます。



ディレクションスイッチ上へ

※フィーダーが図と反対の方向から差しである場合は右図スイッチ操作を逆にしてください。

9. レイアウトへの設置方法



ロクハンのターンテーブルは、上路式と呼ばれるピットが深いタイプですのでレイアウトボードへ埋め込んでの使用を推奨いたします。その際、ボードの穴あけ加工は下記の通りです。

※S038 扇型機関庫は、ボードの加工なく設置できます。



ターンテーブル